

回覧

学校教育目標:ともに高め合う きららの子



「地域に信頼され、地域とともにある学校」をめざして

蕪山南小学校学校だより

発行 令和6年 10月 第6号

安心安全な学校づくりを目指して II

校長 土屋貴俊

朝晩は涼しくなり、過ごしやすい季節となりました。2~3週間遅れで彼岸花も見られるようになりました。今子供たちは、運動会に向けて練習に励んでいるところです。

さて、以下の□内の言葉は何だと思えますか。9月より「心の健康観察」を週に一度タブレット端末で行っています。これはある学年の子供たちが「気分がよい」と回答した理由を、**テキストマイニング**して表したものです。**テキストマイニング**とは、AIの自然言語処理を使って文章の解析を行い、目立つ情報(言葉)を抜き出すことです。頻度の高い言葉は中心に大きく表される傾向にあります。



この結果から「気分がよい」理由に多くの子供たちが「好き」という言葉を使っていることが分かります。実際に、「体育が好きだから」「好きな You Tube を見たから」「朝ご飯に好きな～を食べてきたから」等の回答が多く見られます。

学校評価や全国学力学習状況調査結果においても「ALT との英語の活動やALT との関わりが楽しい」「英語の勉強は好き」「算数の勉強は好き」「理科の勉強は好き」と回答している子供が全国に比べて大幅に多くなっています。授業を楽しく感じられるのは、「学ぶ目的が明確」「見通しがもてる」「自分の考えをもてる」「他者に認めてもらえる」「できた・分かった」等を実感できているからだと思えます。これからも安心して楽しく授業に参加できるようにするためにも、子供たちの実態(個性や学習進度)に合わせながら、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に取り組んでいきます。

またその他に、子供たちが「気分がよい」理由として、「早寝、早起きができた」「たくさん眠れてスッキリした」等、睡眠に関することも多くあげられています。引き続き

逆に「気分が悪い」と回答した子供の理由には、「昨夜寝るのが遅くなって眠い」「寝坊してご飯が食べられなかった」という回答が目立ちます。子供たちが学校で気持ちよく過ごせるようにするためにも、「早寝早起き、朝ご飯」を習慣化することが大切ではないでしょうか。ぜひご家庭においても引き続き子供たちに声かけをお願いします。